

宇治茶ブランド拡大協議会で 気象観測データの活用方法等について意見交換

7 月 23 日に開催された宇治茶ブランド拡大協議会の令和元年度第 1 回協議会に出席しました。本協議会は、平成 26 年度に宇治茶産業の競争力強化とブランド力向上を目的に設立され、京都府茶生産協議会、京都府茶協同組合、(公社)茶業会議所等宇治茶関係団体によって構成されています。

今回の協議会では、山城地域各地の茶園に設置した 12 台の各気象観測装置の活用方法等について活発な意見交換がなされました。本装置で観測された気象データは、インターネットを介してパソコンやスマートフォンで確認することができます。また、当所で開発した、気象データからクワシロカイガラムシ[※]の発生を予測するシステムも同様に確認することができます。

当所では、引き続き、得られた気象データを生産者の栽培管理に役立つ情報として活用できるよう検討を進めます。

※ クワシロカイガラムシ：茶の重要害虫



協議会で活発な意見交換



クワシロカイガラムシ
孵化予測概況一覧画面